

令和元年度 国道168号防災検討会（第1回）
説明資料
令和元年12月4日

（3）災害危険性の確認結果について

1. ルート上の課題箇所

■奈良県により検討されたルート上で災害の危険性を抱える以下の2地区の対応について確認。

- ・ 上猿飼地区 ⇒ 地すべり懸念箇所を通過
- ・ 桑畑地区現道接続部 ⇒ 奈良県深層崩壊マップにおける「相対的な危険度が高い(やや高い)溪流」、地すべり懸念箇所、岩盤クリープ斜面、不安定抽出ブロック(地形的特徴から崩壊の恐れが想定される斜面)を通過

■また、各トンネル坑口設置による新たな岩盤クリープ/すべり発生の可能性について確認。

- ・ 第1号トンネル南側坑口 ⇒ 小井対岸地区
- ・ 第2号トンネル北側坑口 ⇒ 小井地区
- ・ 第3号トンネル南側坑口 ⇒ 七色地区

